

# キャリアインタビュー



平成6年度入庁  
港営部関連事業担当

青井 万里子 担当課長



私が所属する関連事業担当では、親しまれる港づくりとして、水族館や博物館、緑地等の施設の管理運営を行っています。また外郭団体との連絡調整も行っています。安心で安全な施設が提供できるよう、現場を管理する関係者と調整することが多く、業務も多岐にわたるため職場はいつも活気があります。

仕事を進める上で、私はコミュニケーションが非常に大切だと考えており、意見や提案しやすい雰囲気づくりを心がけています。職場は子育て支援やキャリアアップ制度も充実しており、私自身は約3年間の育児休業を取得し、復帰後に昇格試験を受験しました。

未経験で責任ある職務に戸惑いや不安もありましたが、周囲の理解や協力のおかげで前向きに取り組んでいます。意見の相違や課題に対して、仲間と協力しながら物事を前に進めることができた時はやりがいを感じます。

ワークライフバランスが充実しているため女性が働きやすく、性別を問わず誰もが活躍できる機会があります。名古屋港の未来に向け、私たちと一緒に働きませんか。



STEP 01

行政管理課

行財政運営に関する業務に従事し、事務改善や情報システムについて学びました。

STEP 02

企画担当

物流機能の強化と新たな産業展開につながるよう、企業誘致や物流施策に取り組みました。

STEP 03

水族館事業担当

水族館の管理運営業務は多岐にわたり、その役割の重要性を認識しました。

STEP 04

関連事業担当

親しまれる港づくりとして、利用者の視点に立った行政サービスの大切さを改めて感じています。



平成6年度入庁  
企画調整室企画担当

浜島 真治 担当課長



1945年に港湾法が施行され、名古屋港管理組合は1951年に港湾法に基づく港湾管理者となりました。高度経済成長の中心となった中部地方ののづくり産業の進展と連動して、名古屋港の重要性は急速に高まり、現在では、コンテナ貨物、完成自動車、LNG、鉄鉱石、穀物など多彩な貨物を扱い、貨物量や貿易額など国内一位の港湾になるまで成長しました。

私が所属する企画調整室企画担当では、こういった歴史の積み重ねと成長を理解した上で、現在の名古屋港を取り巻く状況をしっかりと分析し、名古屋港がどういった未来を目指していけばよいのか、といった、名古屋港の総合的な将来のビジョンを作り上げていく仕事をしています。

名古屋港の果たしている役割が大きいゆえに、企画担当の仕事は非常に重要で、企画担当課長は大きな責任とともに、自分の存在に充実感を得られる、誇らしい仕事であると思っています。

名古屋港管理組合は一部事務組合という、港湾管理者に特化した地方公共団体であるため、採用された職員は、「名古屋港のことを考える」ということを突き詰めることが出来ます。

日本経済を物流面で支える日本一の名古屋港をどのように舵取りしていくか、そのためには、これからの未来を支える皆さんの力が必要です。ぜひ、私たちと一緒に名古屋港のことを考えて、日本を支えていきましょう。



STEP 01

工事課

補修工事や緑地工事の設計書の確認や、設計基準の確認等、工事発注の基礎的な部分について学ぶことができました。

STEP 02

愛知県港湾課(出向)

愛知県が管理する港湾、漁港、海岸保全区域の管理全般について、広く知識を得ることができたほか、名古屋港管理組合を外から見ること名古屋港についてより深く勉強することができました。

STEP 03

港湾管理事務所

臨港道路の巡視、点検、事故等の応急対応、道路周辺の利用者との調整など、施設管理の重要性を肌で感じながら、統括的な責任をもって業務にあたりました。

STEP 04

企画担当

名古屋港の長期ビジョンの検討とともに、コンテナをはじめとする名古屋港の総合的な企画に関する仕事を、責任をもって進めています。

※部署名等は全て当時のものです

# 新人職員の声

入庁の決め手は？



東海市で生まれ育ったので、地元の名古屋港に携わることができる仕事に魅力を感じ、入庁を決めました。



港営部 港営課 経理係 妹尾 洋次郎

説明会に参加し、職員の方々の話を聞く中で、港の発展に携わる業務を行っている点に興味を持ちました。



港営部 誘致推進課 誘致推進係 永井 愛莉

日本の経済産業及び地元地域に貢献ができ、仕事の壮大さに魅力を感じたからです。



建設部 施設事務所 機械係 津村 勇輝

終業後は、動画を観るなどゆっくりと過ごしていることが多いです。休日は、自分とことん甘やかしています。



総務部 会計課 会計係 高橋 優里奈

就職してから一人暮らしを始めたので、平日は料理をしたり映画を見たりなど、好きなように過ごしています。



建設部 工事課 設計第一係 小川 恭平

友人と会ってご飯を食べたりおしゃべりしたりしています！休暇が取得しやすいので、家族や友人との旅行もしやすいです！



総務部 職員課 給与係 野場 詩音

勤務時間外はどのように過ごしていますか？



総務部 総務課 法規係 古田 明子

試験対策はどのようにしましたか？



面接対策では、ハローワークや知人などからアドバイスをもらい自信を持って試験を受けることができました。



総務部 総務課 広報・広報宣伝係 堀口 裕介

予備校に通い、勉強や面接対策を行いました。また実際に名古屋港周辺の観光施設等の探索をしました。



総務部 財政課 企画会計担当 水木 晴香

公務員試験の過去問題を反復して勉強しました。友人と問題を出し合うのも理解が深まるのでおすすめです。



総務部 危機管理課 危機管理係 小林 岳斗

港湾行政を通じて名古屋港の発展に貢献することができます。ぜひ一緒に良い名古屋港を作っていきましょう！



港営部 港営課 規制係 佐藤 由里菜

名古屋港は物流面で日本を支えています。そんな日本一(総取扱貨物量)の名古屋港で働くことはやりがいがありますよ！



建設部 事業推進課 事業推進係 吉田 隆人

温かく優しい方ばかりでとても働きやすい素敵な職場です。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています！



総務部 会計課 用度係 青木 愛佳

受験を考えている人へ一言メッセージ



建設部 総合開発課 中川運河担当 山内 まこ